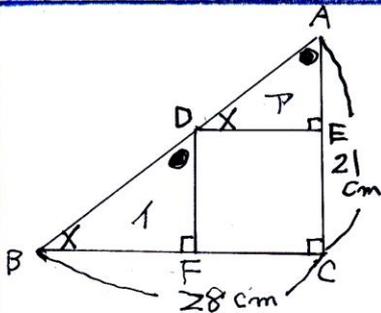
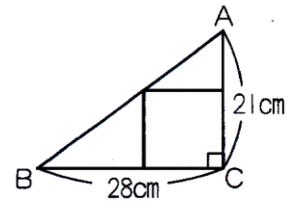


必修例題 1

右の図のように直角三角形の中に正方形をかきました。正方形の1辺の長さは何cmですか。



左の図で、平行線の同位角は等しいので

$$\odot = \odot \quad \times = \times$$

↓

2つの角がそれぞれ等しいから

三角形 ADE 三角形 DBF 三角形 ABC は相似形です。

3組の辺の比は等しいので、

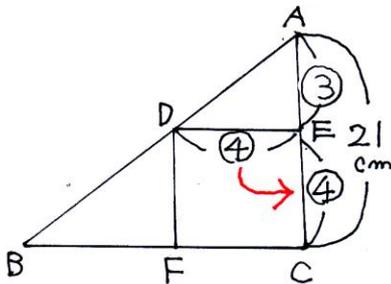
$$\underline{AC:BC} (=21:28) = \underline{3:4}$$

アにおいて $\underline{AE:DE=3:4}$

イにおいて $\underline{DF:BF=3:4}$

(角平1)

アと三角形 ABC で考えると



正方形の1辺
DE = EC なので
EC = ④

$$AC (=3+4) = \textcircled{7}$$

⑦が21cmなので

$$\textcircled{1} \text{は } (21 \div 7) = 3\text{cm}$$

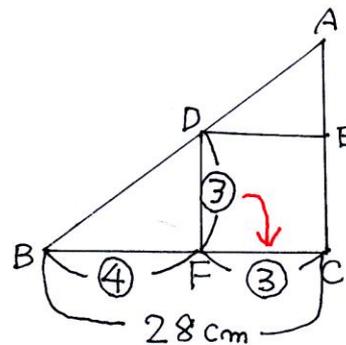
正方形の1辺は④なので

$$\underline{3 \times 4 = 12\text{cm}}$$

12cm

(角平2)

イと三角形 ABC で考えると



正方形の1辺
DF = FC なので
FC = ③

$$BC (=4+3) = \textcircled{7}$$

⑦が28cmなので

$$\textcircled{1} \text{は } (28 \div 7) = 4\text{cm}$$

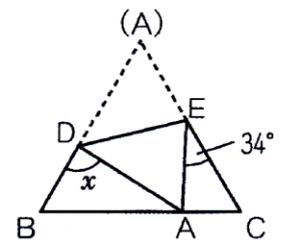
正方形の1辺は④なので

$$\underline{4 \times 3 = 12\text{cm}}$$

12cm

必修例題 2

右の図のように正三角形の紙を折り返しました。
 x の角の大きさは何度ですか。



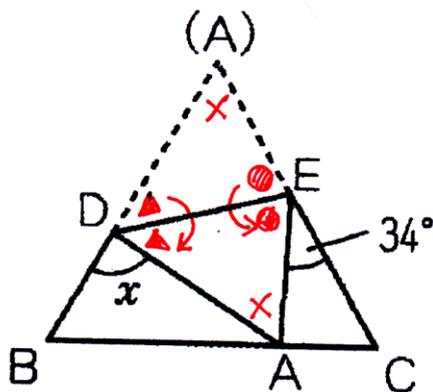
折り返した図形なので、

2つの図形は合同



対応する角の大きさは同じ

下の図で、 $\triangle = \triangle$ $x = x$ $\odot = \odot$



一直線だから、

$$\odot + \odot + 34^\circ = 180^\circ$$

$$\odot = (180 - 34) \div 2 = 73^\circ$$

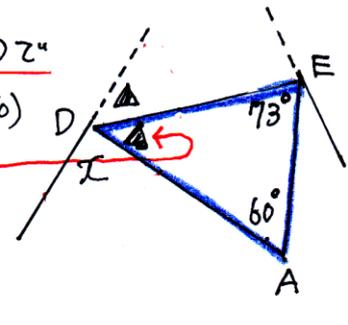
正三角形の一つの角だから

$$x = 60^\circ$$

三角形AEDで

$$\triangle = 180 - (73 + 60)$$

$$= 47^\circ$$



一直線だから、

$$\triangle + \triangle + x = 180^\circ$$

$$x = 180 - 2 \times \triangle$$

$$= 180 - 2 \times 47$$

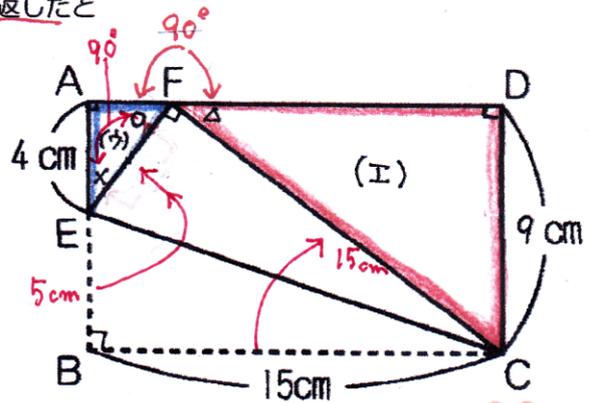
$$= 86 \text{ 度}$$

86 度

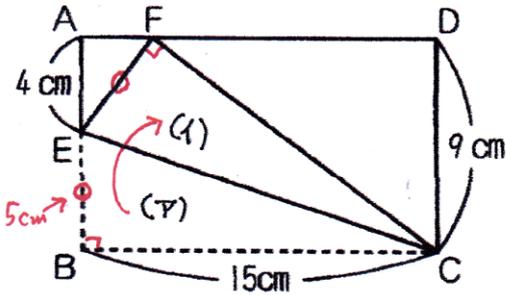
必修例題 3

右の図のように、長方形 ABCD を EC で折り返したところ、B が辺 AD 上の E と重なりました。

- (1) 三角形 FEC の面積は何 cm^2 ですか。
- (2) 三角形 FCD の面積は何 cm^2 ですか。



(1)



EC を折り目にして 図(ア)を折り返したものが 図(イ)です。

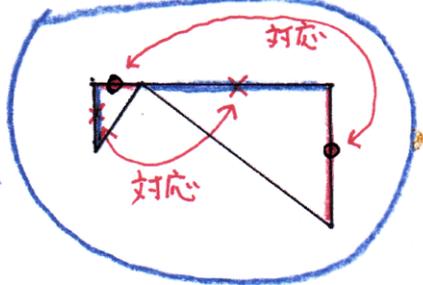
↓
(ア)と(イ)は合同

↓
EB = 9 - 4 = 5 (cm) より

(ア)の面積は (イ)
 $15 \times 5 \div 2 = 37.5 (\text{cm}^2)$

37.5 cm^2

ポイント!



(2)

上の図の (イ) と (エ) において

角 A = 角 F = 90°

↓
 $0 + \Delta = 180 - 90 = 90^\circ$ ①

$0 + X = 180 - 90 = 90^\circ$

重要!

三角形 AEF

0 は共通なので $\Delta = X$ となります。

↓
(イ)と(エ)は相似形

(注) AEとDCは対応しない!

(イ)と(エ)の斜辺が対応するのでココに注目!

(1)より $EF = EB = 5 \text{ cm}$ $FC = BC = 15 \text{ cm}$ より

(イ)と(エ)の相似比は

$5 : 15 = 1 : 3$

注意 ↓

EAとFDが対応するので、

FDはEAの3倍

↓
 $EA = 4 \text{ cm} \times 3 = 12 \text{ cm}$

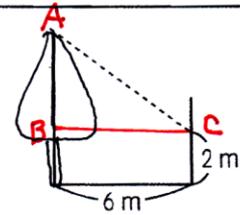
よって、(エ)の面積は

$9 \times 12 \div 2 = 54 \text{ cm}^2$

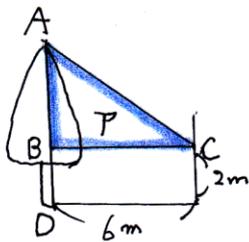
54 cm^2

必修例題 4

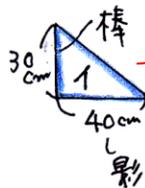
へいから 6 m のところに木が立っていて、木の影が右の図のようにつつています。また、同じ時刻に、長さ 30 cm の棒の影の長さが 40 cm ありました。この木の高さは何 m ですか。



次の図のように、木の影の先端から地面に平行な線 BC を引き三角形 ABC をつくりまます。



アとイは相似です。



棒の長さ^{はな}と影の比は

$$30\text{cm} : 40\text{cm} = 3 : 4$$

AB と BC の割合も 3 : 4 になります。

AB の長さは BC の $\frac{3}{4}$ 倍なので

$$AB = 6 \times \frac{3}{4} = 4.5 \text{ (m)}$$

したがって、木の高さ (AD) は

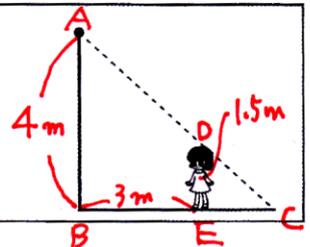
$$4.5 + 2 = 6.5 \text{ (m)}$$

(注) ④が 6m より①をだしてもよいが整数にならない!

6.5 m

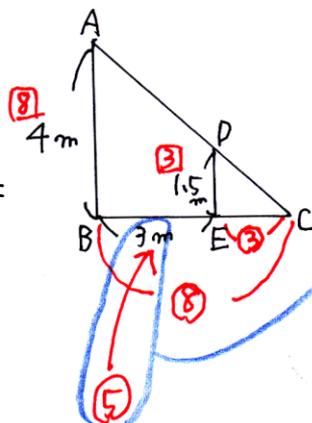
必修例題 5

身長 150 cm のとも子さんが、高さ 4 m の街灯から 3 m 離れたところに立っています。とも子さんの影の長さは何 m ですか。



街灯を AB、とも子さんを直線 DE で表すと下の図のような図になります。

三角形 ABC と 三角形 DEC はピラミッド型を横にした相似形です。



$$AB : DE (= 4 : 1.5) = 8 : 3$$

$$BC : EC = 8 : 3$$

$$BC = 8 \quad EC = 3 \quad \text{とすると} \\ BE (= 8 - 3) = 5$$

EC は BE の $\frac{3}{5}$ なので、

$$EC = 3\text{m} \times \frac{3}{5} = \frac{9}{5}\text{m} = 1.8\text{m}$$

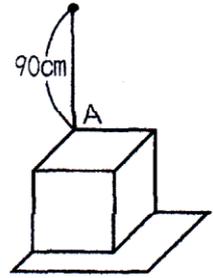
$$\textcircled{5} = 3\text{m}$$

①は...としてもよい。

1.8 m

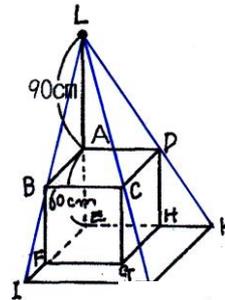
応用例題 /

1辺の長さが60cmの立方体の箱があります。この箱のAの真上に高さ90cmの電灯がまっすぐに立っています。電灯をつけたときにできる立方体の箱の影の面積は何cm²ですか。



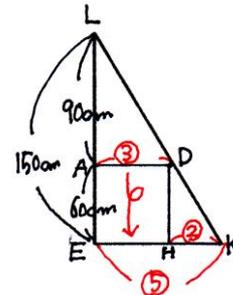
(図 1)

電灯 L から指した光は(図 1)のようになります。



(図 1)を横から見ると(図 2)のようになります。

(図 2)



三角形 LAD と 三角形 LEK は 相似形 で

その相似比は、 $90 : (90 + 60) = 3 : 5$

$AD = ③$ とすると $EK = ⑤ \rightarrow HK = (5 - 3) = ②$ となります。

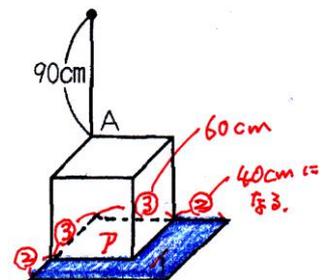
↓

(図 3)において イの青ぬりの部分の面積を
求めます。

③が 60cm にあたるので①は $(60 \div 3) = 20cm$

したがって、②は $(20 \times 2) = 40cm$

(図 3)

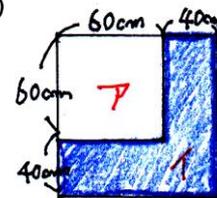


真上から見ると(図 4)のようになります。

$イ = (ア + イ) - ア$ より 求める面積は

$$\begin{aligned} & (60 + 40) \times (60 + 40) - (60 \times 60) \\ & = 10000 - 3600 \\ & = \underline{6400 \text{ cm}^2} \end{aligned}$$

(図 4)



6400 cm²